

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	フロンティア・マネジメント株式会社	コード	7038
提出日	2026/2/24	異動（予定）日	2026/3/26
独立役員届出書の提出理由	独立役員である大杉和人氏、鶴瀬恵子氏及び南晃氏が、期中である2026年2月20日をもって社外取締役（社外監査等委員）を辞任により退任したこととともない、新たに今村敬氏及び菊地麻緒子氏を独立役員として指定するため。 なお、今村敬氏及び菊地麻緒子氏については、2026年3月26日開催の当社第19回定時株主総会に監査等委員である取締役（社外・独立）として選任議案が付議される。		
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※1）			

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役／社外監査役	独立役員	役員の属性（※2・3）													異動内容	本人の同意	
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし			
1	今村 敬	社外取締役	○														○	新任	有
2	菊地 麻緒子	社外取締役	○														○	新任	有

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※4）	選任の理由（※5）
1	—	候補者は、長年、監査法人における監査業務に携わっているほか、多数の会社において社外監査役及び指名委員会委員長を歴任し、豊富な経験に基づく財務及び会計分野の知見を有していることから、専門的な観点から当社取締役の職務執行に対する監督、助言等いただくことを期待しております。候補者には、客観的・中立的立場から、当社の成長及びコーポレート・ガバナンス強化に貢献いただけると判断し、監査等委員である社外取締役として選任をお願いするものであります。 また、同氏は東京証券取引所の定める独立役員の要件を満たしていることから、一般株主との間に利益相反が生じる恐れはないと判断し、独立役員に指定する予定です。
2	—	候補者は、法務省検事、公正取引委員会での公的機関における実務経験、国内外の弁護士経験、及び企業における法務実務に基づく豊富な知見を有しており、社外取締役・社外監査役を歴任された経験を活かし、幅広い専門的な観点から取締役の職務執行に対する監督、助言等いただくことを期待できることから、監査等委員である社外取締役として選任をお願いするものであります。 また、同氏は東京証券取引所の定める独立役員の要件を満たしていることから、一般株主との間に利益相反が生じる恐れはないと判断し、独立役員に指定する予定です。

4. 補足説明

特記事項はありません。

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- 上場会社又はその子会社の業務執行者
- 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
- 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- 上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
- 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
- 上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
- 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
- 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）

以上のa~lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。

近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a~lのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。

※6 独立役員を1名以上確保できていない状況が生じた場合又は社外取締役を1名以上確保できていない状況が生じた場合、有価証券上場規程上の企業行動規範に違反する状態が発生することとなりますので、速やかに東証の上場会社担当者までご連絡ください。